

第11回 いがまち地区中学校区再編検討協議会事項書

日時:令和8年7月22日(水) 19:00～

場所:西柘植地区市民センター 小ホール

1. あいさつ

2. 協議事項

(1) 校歌について【資料 1-1、1-2】

(2) 通学手段について【資料 2-1、2-2、2-3、2-4】

(3) 校章デザインについて【資料 3】

3. その他

■今後の開催日について

・第12回検討協議会 8月5日（水）19時から

いがまち地区中学校区再編検討協議会 委員

		所属	名前	第11回 出欠	備考
1	第1号 委員	柘植小学校長	松本 徹	○	
2		西柘植小学校長	隠岐 徹	○	
3		壬生野小学校長	稲森 文一	○	
4		柘植中学校長	澤 健史	○	
5		霊峰中学校長	若山 公治	○	
6	第2号 委員	柘植小学校児童 保護者	内田 順子	○	
7		西柘植小学校児童 保護者	山本 敦	○	
8		壬生野小学校児童 保護者	市未 陽介	○	
9		柘植中学校生徒 保護者	松浦 浩正	○	
10		霊峰中学校生徒 保護者	服部 将典	○	
11	第3号 委員	柘植地域まちづくり協議会	宮田 隆司	○	副会長
12		西柘植地域まちづくり協議会	奥澤 重久	○	会長
13		壬生野地域まちづくり協議会	内山 保和	○	副会長

#		所属	役職	氏名
1	事務局	伊賀市教育委員会	教育長	澤田 剛
2			事務局長	福岡 香穂
3			事務局次長	中 映人
4			学校教育課長	太田 健二
5			教育総務課長	藤田 成充
6			教育総務課	岡田 慎司
7			教育総務課	日之裏 治子
8			教育総務課	若林 和樹

(仮称)霊山中学校校歌 (集約最終版)

歌詞	歌詞作成の意図
1) あさ ひかり かがや の やま 朝の光に 輝く野山 さあ かお あ あゆ だ さあ 顔を上げて いま歩み出す とも つど まな や たの 共に集う 学び舎の楽しさよ きずな すす 絆つないで進め みらい いかた れいざん 未来語ろう 霊山	新しい中学校で両校の皆さんが前向きに新鮮な気持ちで、明るい未来に向けて出発する様子をイメージした。
2) い が だい ち ふ い 伊賀の大地を 踏みしめ生きる つ げ がわ きよ た 柘植川 清く 絶えることなく ほこ たか かすが やま ばしょうづか 誇り高き 春日山 芭蕉塚 れ きしつむ ひら 歴史紡いで開け いま か れいざん 今も変わらぬ 霊山	伊賀の歴史の重みや自然の豊かさを伝える内容。
3) ゆめ おお こころ つよ 夢は大きく 心は強く とき え が おわす どんな時にも 笑顔忘れず まな つづ は ひろ せ かい 学び続け羽ばたけ 広い世界 き ぼう いだ め ざ 希望抱いて目指せ こころ れいざん いつも心に 霊山	皆さんのこれからの未来を応援する気持ちで、歌詞を紡いだ。

霊山中学校 校歌 (集約最終版)



1.あ さ の ひ か り に か が や く の や ま
 2.い が の だ い ち に く ふ み し め い き ま
 3.ゆ め は お お き く こ こ ろ は つ よ く



さあ か お を あ げ て い ま あ ゆ み だ す と も
 つ げ が な わ き よ く た え が お わ す なれ ず ほ こ
 ど ん な と き に も え が お す ず ま な



に つ ど う ま な び や の た の し う さ よ
 り た か き ま か す が や の ば し う づ か い
 び た つ け は ば た け ひ ろ い せ か い



きれ ず な つ な い で す す め め
 き ぎ ば う っ む い で ひ ら ら め
 き ば う っ む い で ひ ら ら め



み ら い か た ろ う れ い ざ ん
 い ま こ こ ろ め れ い ざ ん
 い ま こ こ ろ め れ い ざ ん

柘植中学校と霊峰中学校の統合にかかる説明会における質問・意見

■柘植中学校区(7月1日) 27名参加

質問・意見の内容	回答	対応
自転車通学になった場合、通学手段の補助はありますか。	現行は5kmを超える遠距離通学に該当する場合は補助対象となる地域があります。今後は新たな補助制度のあり方を検討していく必要があります。	
自転車通学が増えるなら、グリーンベルト等の整備を進めていただきたい。	道路整備は要望を継続しているとともに、地域の見守りや意識向上も含め、関係機関と連携して進めたいと考えています。	
停留所候補地の1つである柘植地区市民センターは9時まで職員が不在のため、駐輪場でのトラブル防止の観点で運用方法を詰めていただきたい。	通学方法決定後、運用方法を具体的に進めていきます。	
野村の点滅信号の交差点はトラックの通行が多く、危険であるため子どもを渡らせたくない。停留所を1ヶ所増やすなど、検討をお願いしたい。	道路上のバス待機が難しいことに加えて、停留所に適した場所がない等追加は難しい状況です。	
停留所追加が難しいなら、警察による取り締まりや見守り等を強化していただきたい。	警察とも相談し、出来る限りの対応を進めます。	伊賀警察署に相談いたします
スクールバス、自転車、徒歩等の通学手段が難しい家庭があると思います。教育委員会としての配慮はどうなっていますか。	保護者、学校とともに適切な通学方法を確保しています。	

■霊峰中学校区(7月10日) 27名参加

質問・意見の内容	回答	対応
特に意見なし		

【資料 2 - 2】

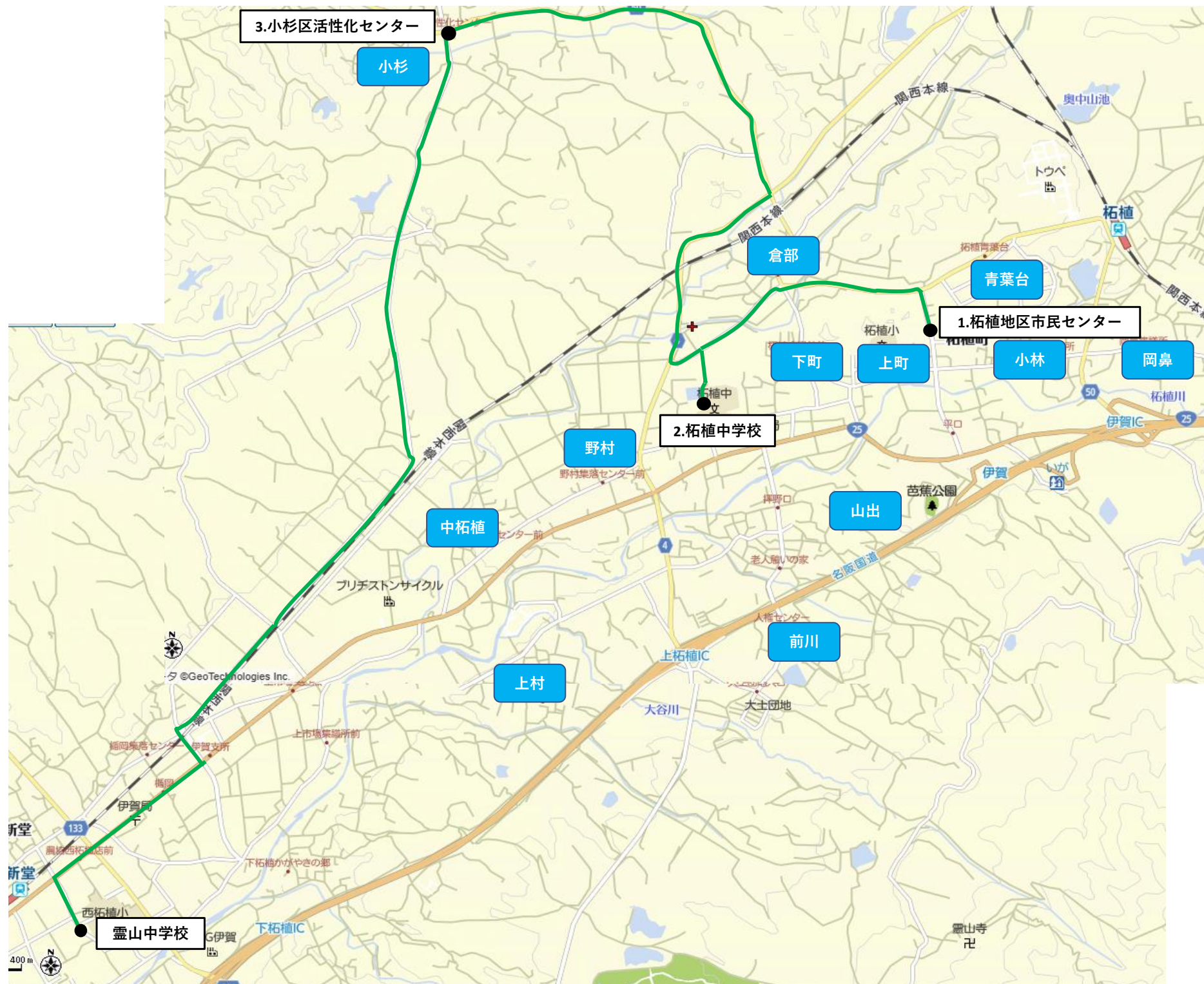
通学手段案一覧	
柘植中学校区	<u>個人別で、年度を通じ登録制(スクールバスor自転車・徒歩)(※)</u> バスに乗車する場合、停留所 3 箇所より乗降場所選択 ①柘植地区市民センター ②柘植中学校 ③小杉区活性化センター
霊峰中学校区	<u>個人別で、年度を通じ登録制(スクールバスor自転車・徒歩)(※)</u> バスに乗車する場合、停留所 4 箇所より乗降場所選択 ①山畑消防ポンプ庫前 ②希望ヶ丘東五 ③いきがいセンター ④希望ヶ丘西二

※年度途中でスクールバスor自転車・徒歩を変更することは不可。

(貸切バスは年間契約であり、年度途中でバスのサイズを変更することが原則不可であるため)

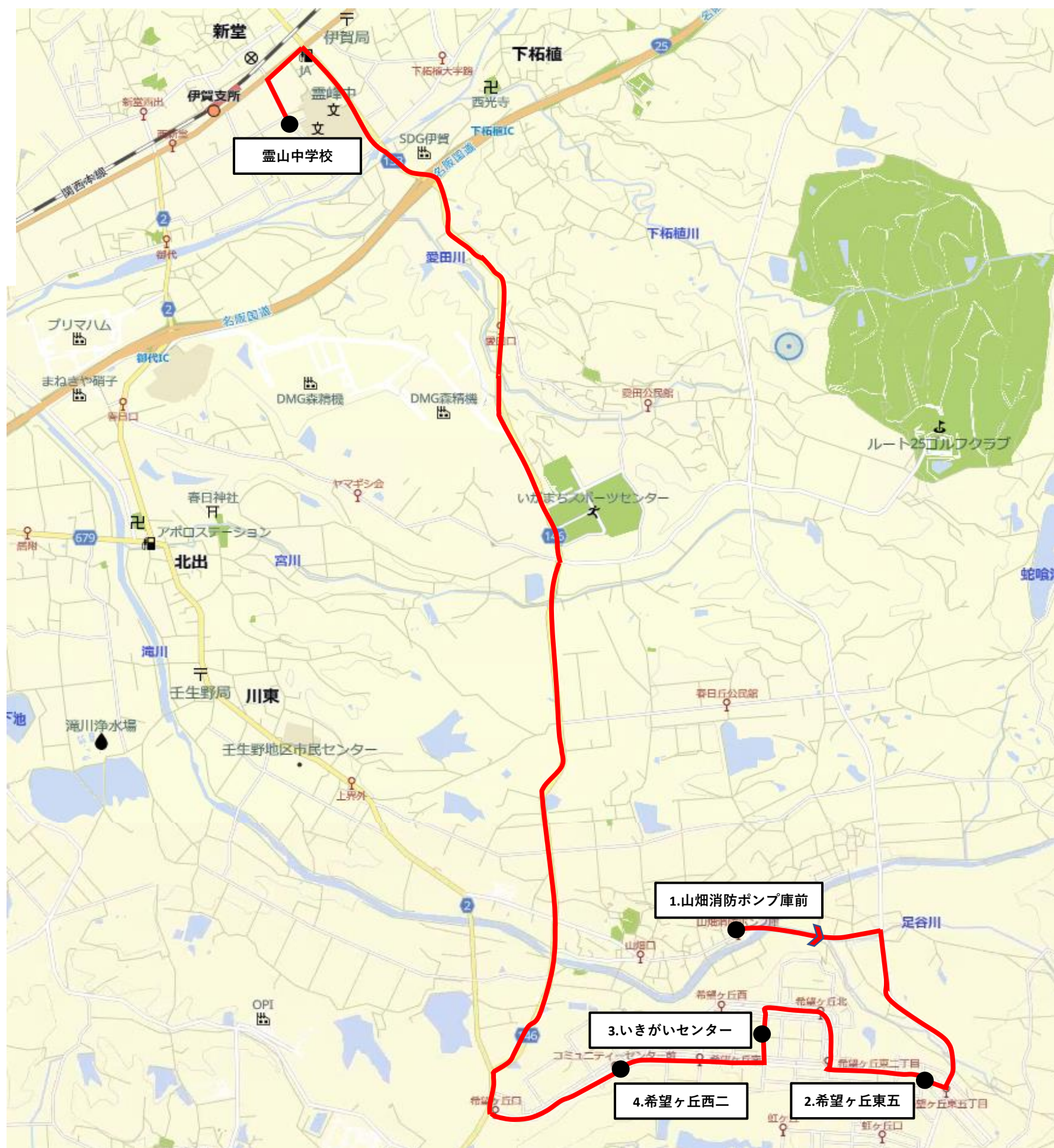
【柘植中学校区】(仮称)霊山中学校 スクールバス柘植小杉線 路線図(案)

柘植地区市民センター～(柘植中・小杉経由)～中学校



運行会社との調整、道路状況の変化等により多少の変更の可能性があります。

【霊峰中学校区】(仮称)霊山中学校 スクールバス希望ヶ丘山畑線 路線図(案)
山畑～希望ヶ丘～中学校



運行会社との調整、道路状況の変化等により多少の変更の可能性があります。

(仮称)霊山中学校校章 決定デザイン

●当初デザイン(案)



●修正後デザイン



◎カラーは原案どおりブラックとします。